

RG 144
EXCITEMENT EMBODIED

GUNDAM.INFO

Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト ▶ www.bandai-hobby.net/
Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信料等はお客様のご負担となります。



RG 144 FREEDOM GUNDAM

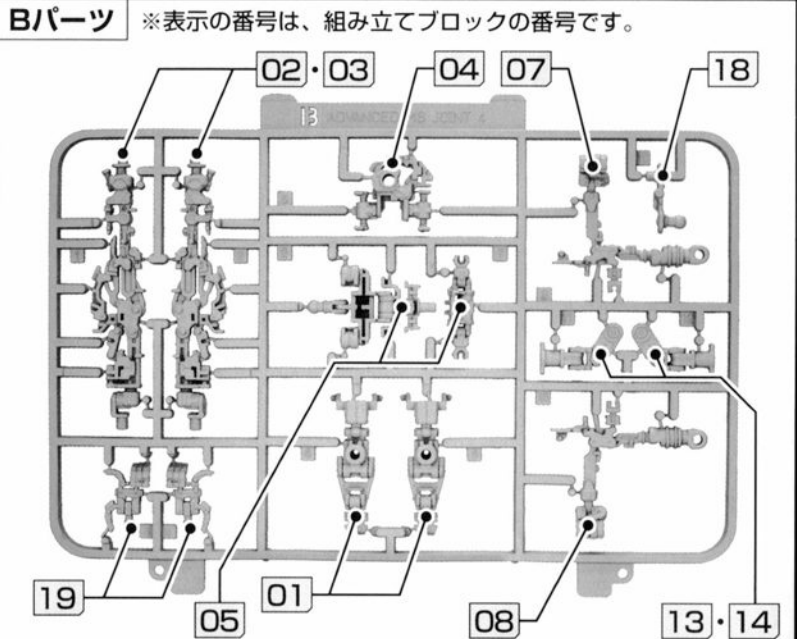
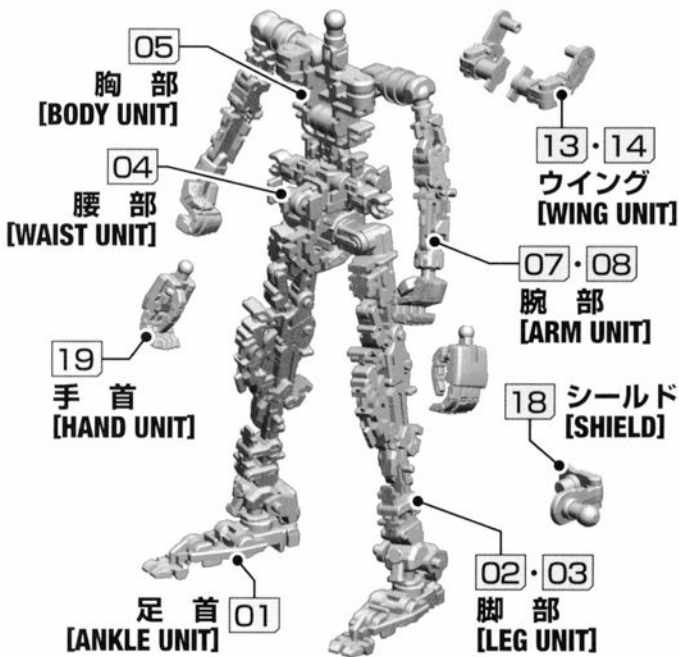
Z.A.F.T. MOBILE SUIT ZGMF-X10A
リアルグレード 1/144 スケールモデル フリーダムガンダム

Real Grade is a new brand which, as its name indicates, aimed to be "the real thing".
We want to tell all generations who know Gundam of the pleasure and excitement of making a mobile suit.
Please be sure to enjoy the numerous gimmicks incorporated in this palm-size 1/144 scale model.



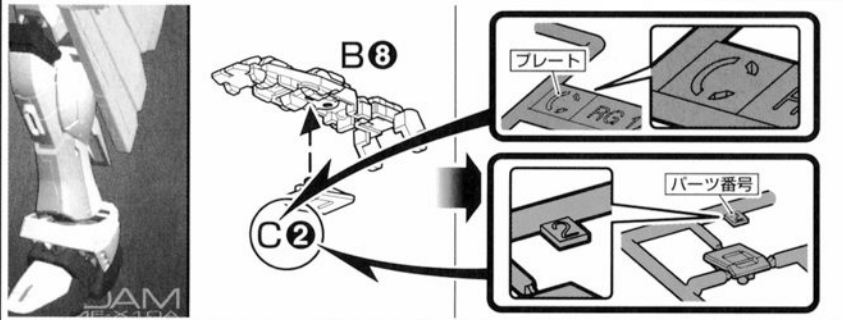
組み立て前の基本説明

アドヴァンスドMSジョイント4(Bパーツ)のフレーム構成は、図のようになります



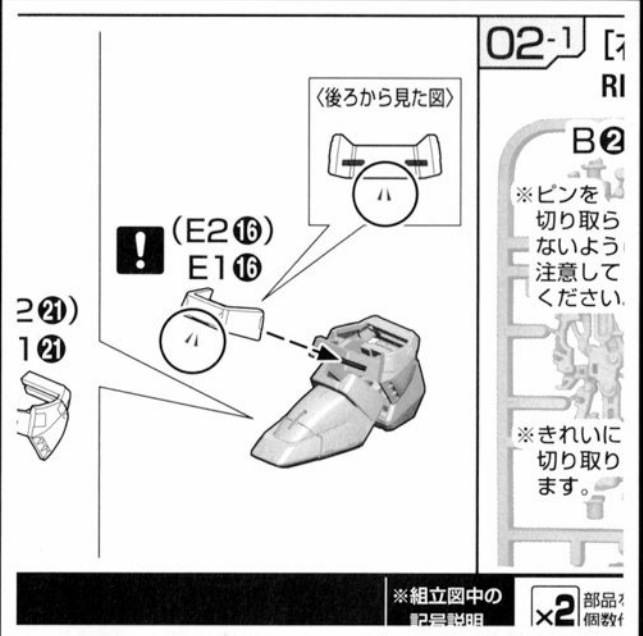
説明書の見かた

※説明書のパーツに書いてある番号と同じものをランナーから探しましょう。
(パーツリスト表と合わせて見ると、探しやすいでしょう。)

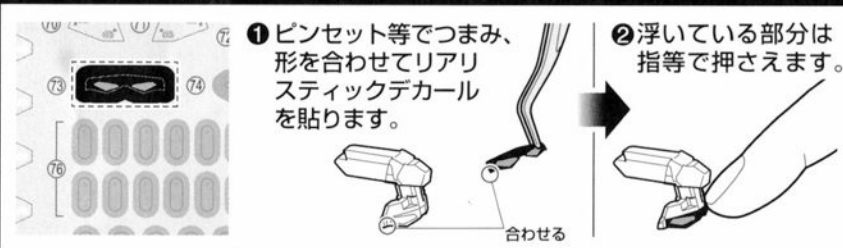


部品の向きに注意してください

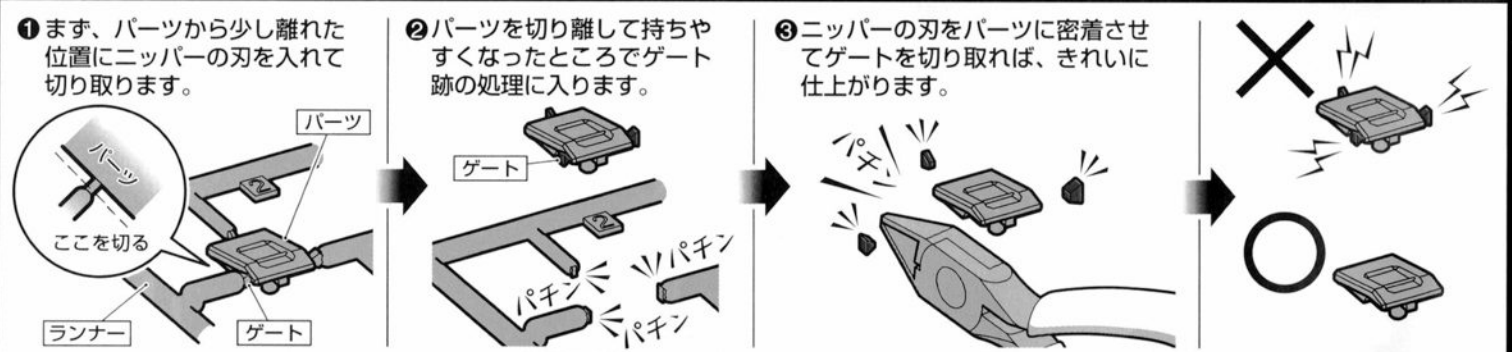
※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



リアスティックデカールの貼りかた



パーツの切り取りかた



注意

必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

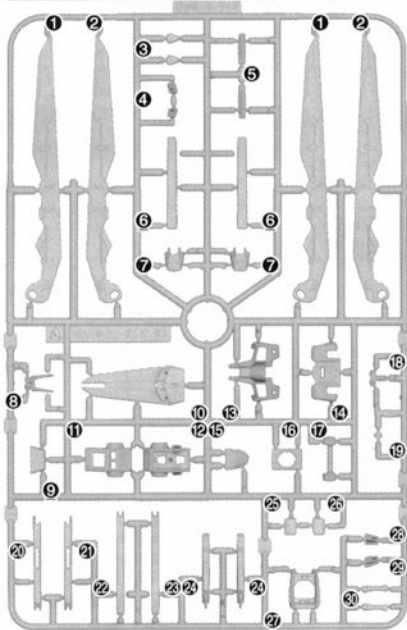
〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
 - 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
 - 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
 - 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
 - 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

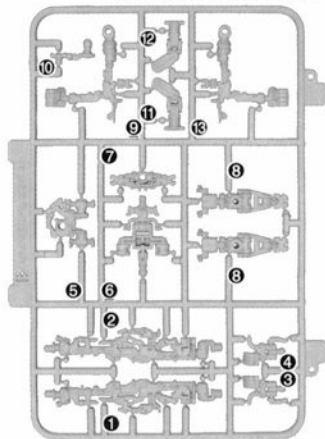
パーツリスト

※細かいパーツやデカールは破損や紛失の恐れがあります。取り扱いには十分注意してください。ピンセット等をご使用になると便利です。(道具類は付属していません。別にご用意ください。)

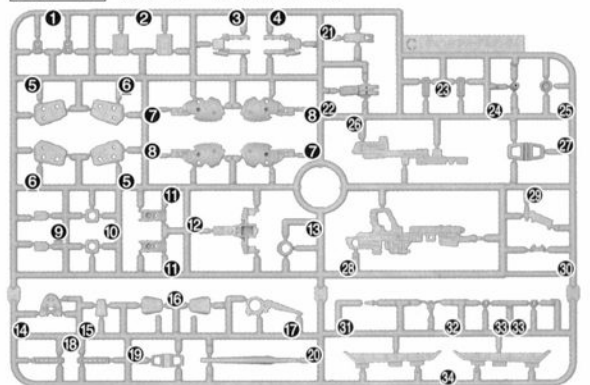
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



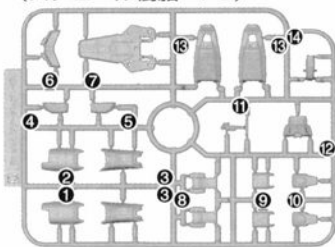
Bパーツ (ABS樹脂: ABS)
(ポリプロピレン: PP)



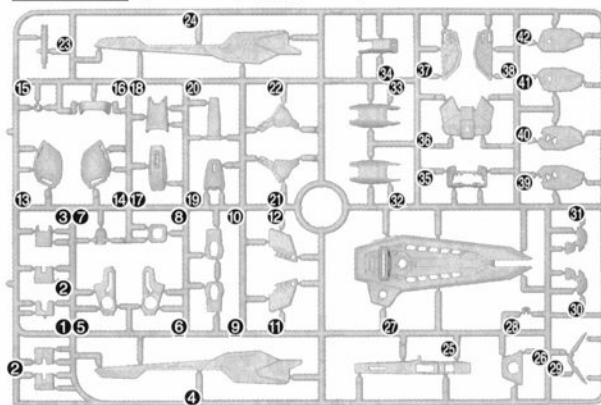
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



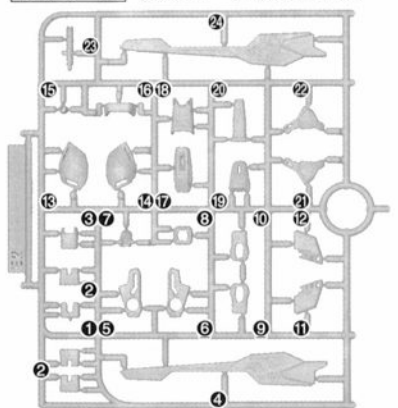
Dパーツ
(スチロール樹脂: PS)



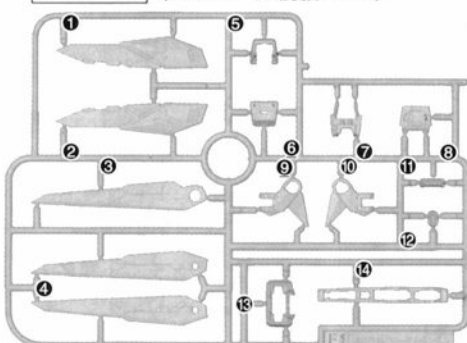
E1パーツ (スチロール樹脂: PS)



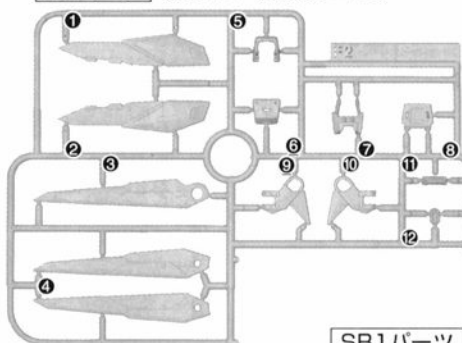
E2パーツ (スチロール樹脂: PS)



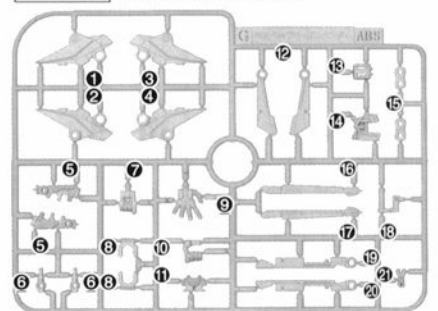
F1パーツ (スチロール樹脂: PS)



F2パーツ (スチロール樹脂: PS)



Gパーツ (ABS樹脂: ABS)



SB1パーツ (スチロール樹脂: PS)



※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

リアリスティックデカール……………2枚

「リアルグレード」は、その名のとおり「本物」であることを追求した新ブランドです。精密なディテールを豊富なカラーパーツと共に再現し、込められる限りの可動領域を、切り取るだけの組み立て済みインナーフレームへ搭載しました。モビルスーツを作る楽しみと興奮を、ガンダムを知る全ての世代へ。1/144スケールの手のひらサイズに込めた、数々のギミックをご堪能ください。

REAL SYSTEM リアルシステムとは

モビルスーツの「リアル」を実体験するために生み出された表現技法です。 ●全設定再現：モビルスーツの機能設定を1/144サイズに集約しています。 ●組み立て済みジョイントフレーム：最小限の部品数で、最大限の可動を実現しています。 ●リアルな質感表現デカール：メカとしての質感を金属表現シールで再現しました。

FREEDOM GUNDAM

ヘリオポリスから強奪した地球連合製の「G兵器=GAT-Xシリーズ」を解析したザフトが、その持てる技術のすべてを投入して開発した超高性能MS。NJ(コートロンジャマー)キャンセラーによって核エンジンの搭載を実現し、PS(フェイスシフト)装甲の稼働や高出力兵器のドライブなどに関しては事実上無制限となった。マルチロックオンシステムにより複数の敵機を同時に攻撃でき、背部のウイングを展開するハイマット(高機動空戦)モード時には、大気圏内外において驚異的な空間戦闘能力を発揮する。単騎のMSにこれほどの武装が盛り込まれた兵器はC.E.(コスミックイラ)において空前であり、C.E.71年の時点で間違いなく最強の機動兵器であると断言できる。無論、パイロットにもそれに相応しい能力が求められる事は言うまでもなく、フルスペックで稼働させるためには複雑な軌道予測や一対多の錯綜した状況を把握できる高度な「空間認識能力」が必須とされる。



REALISTIC DECAL

塗装では容易に再現できない「金属の輝き」をシール上で再現することに成功しました。各部のモールドや手足の各関節部に貼ることでメカニカルな質感を簡単に得ることができます。金属色は3種類を再現しました。

ADVANCED MS JOINT

多重インサート成形という特殊技術により、切り取るだけの手軽さでありながら、フレームの精密感や、驚異的な可動機構を備えた、リアルグレード専用の内部フレームです。



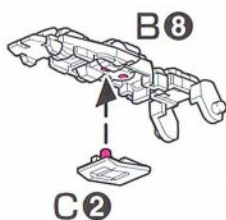
LEG UNIT



01-1 [足首の組立]

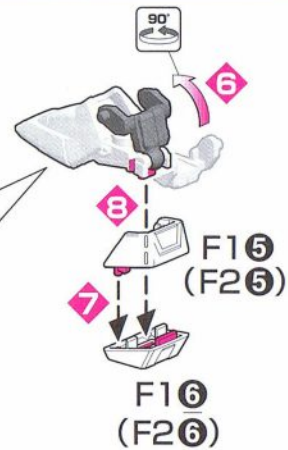
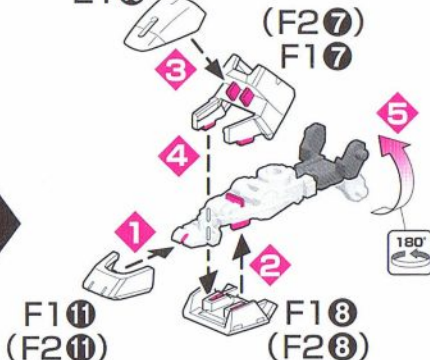
ANKLE UNIT

x2



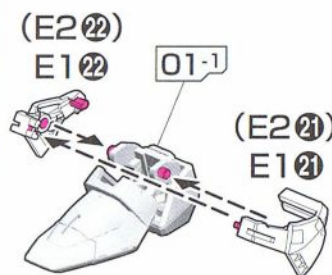
(E219)
E119

(F27)
F17



01-2

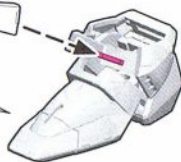
x2



〈後ろから見た図〉

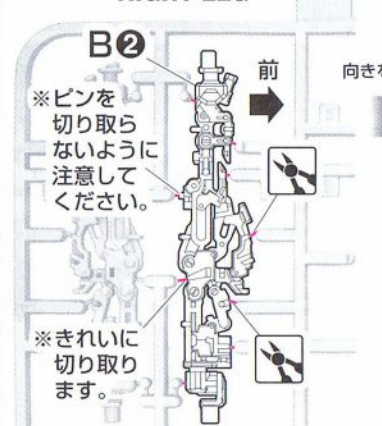
!

(E216)
E116



02-1 [右脚の組立]

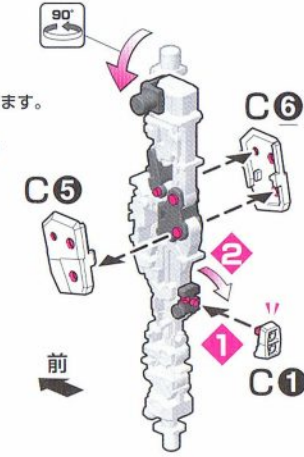
RIGHT LEG



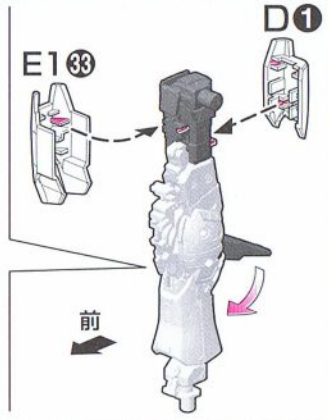
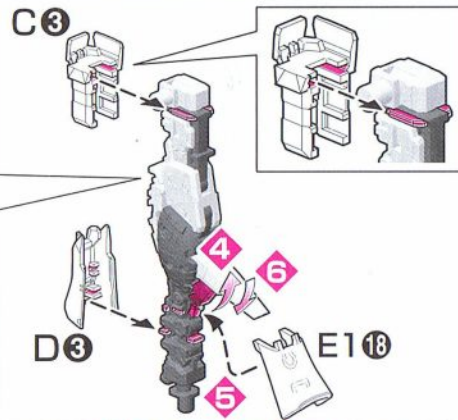
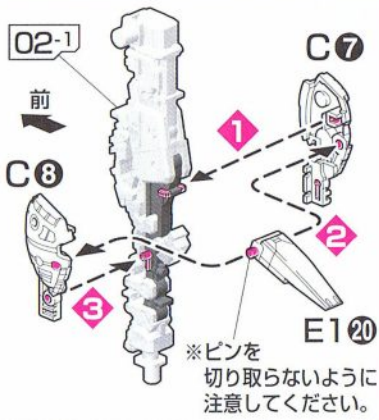
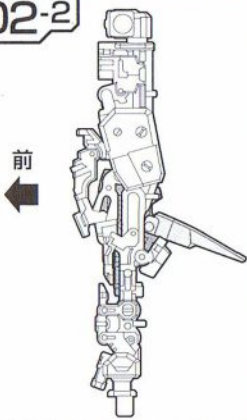
※ピンを切り取らないように注意してください。

※きれいに切り取ります。

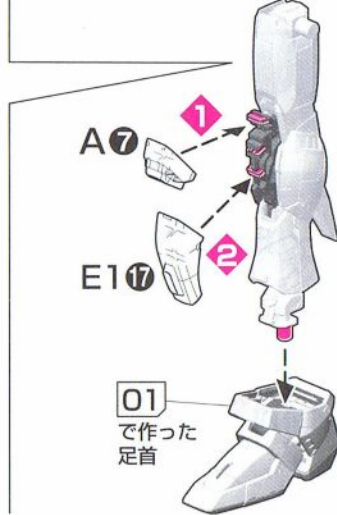
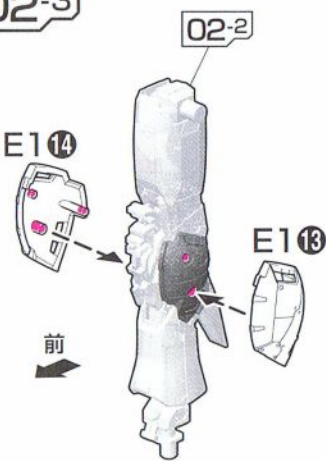
向きをかえます。



02-2

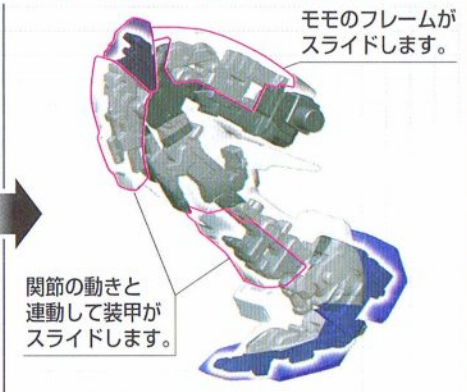


02-3



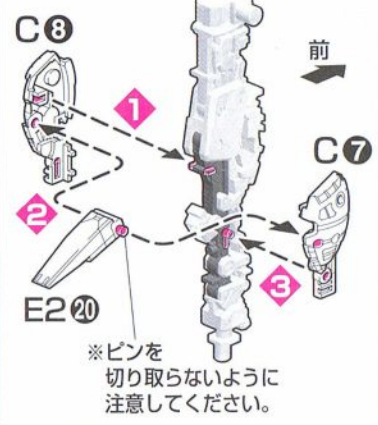
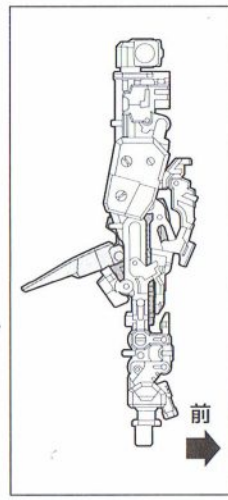
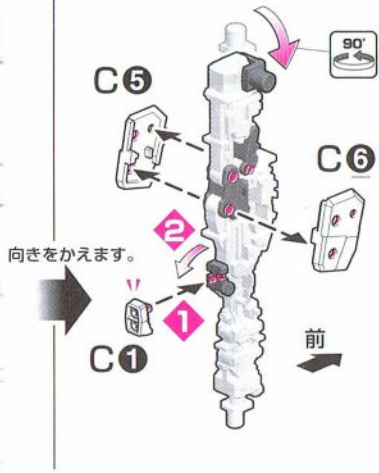
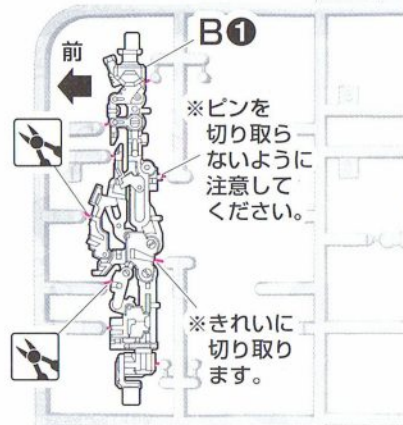
右脚の可動

※可動させる際にはスライドする装甲パーツを押さえないでください。フレームが破損する恐れがあります。

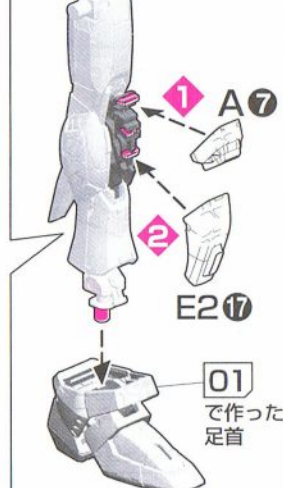
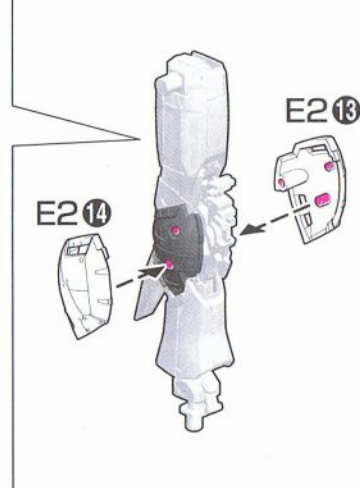
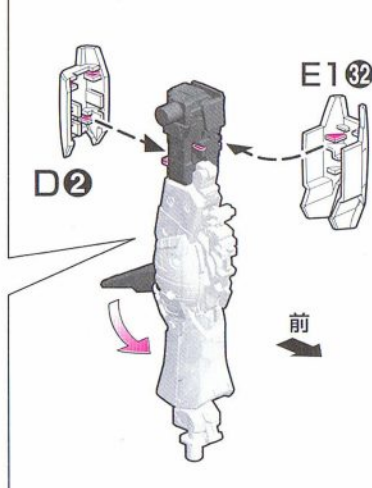
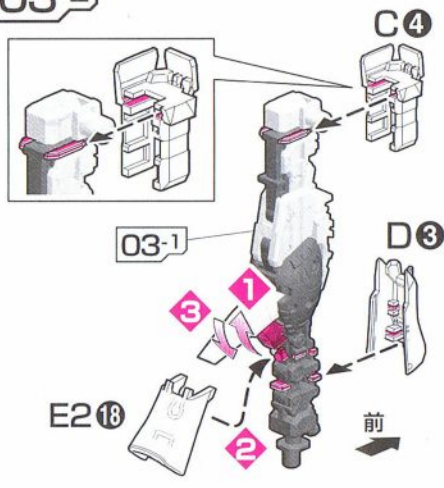


※左脚も完成後、同様に動かしてください。

03-1 [左脚の組立] LEFT LEG

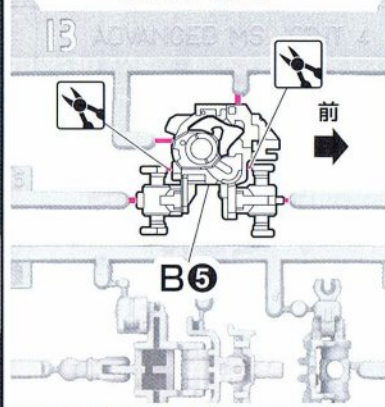


03-2

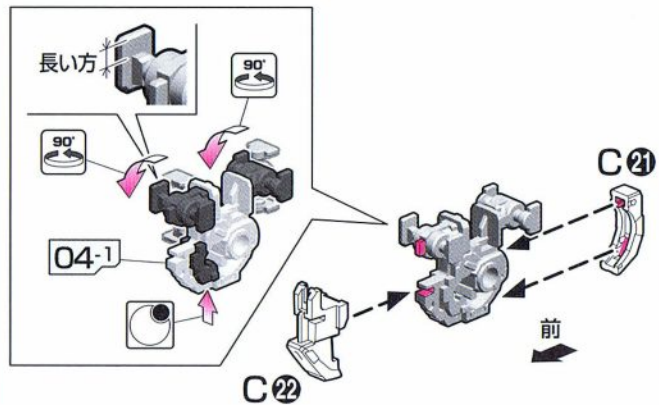


WAIST UNIT

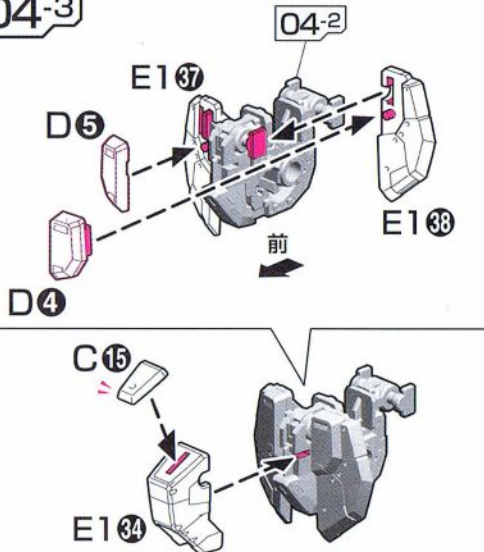
04-1 [腰部の組立] WAIST UNIT



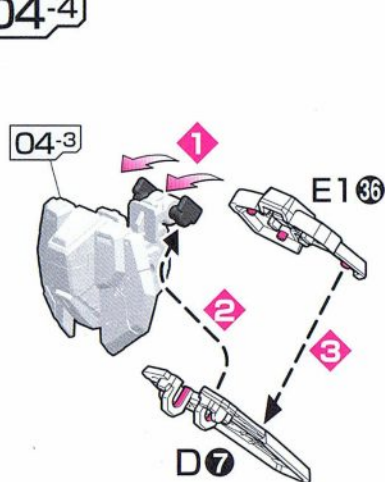
04-2



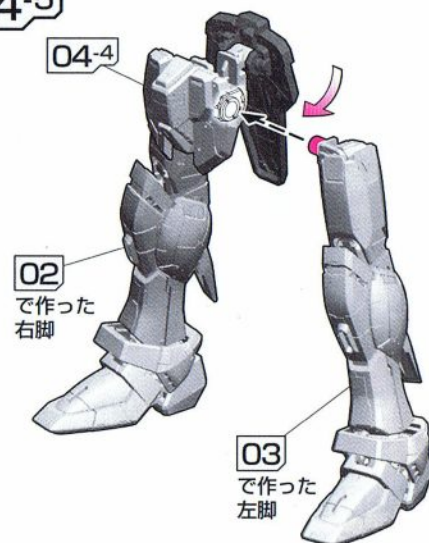
04-3



04-4

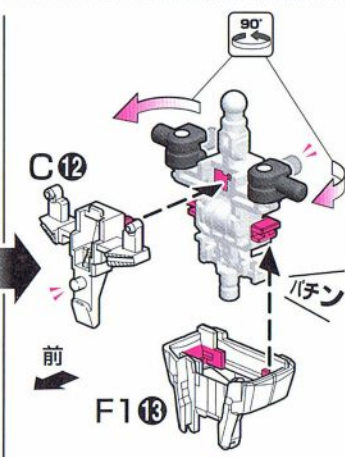
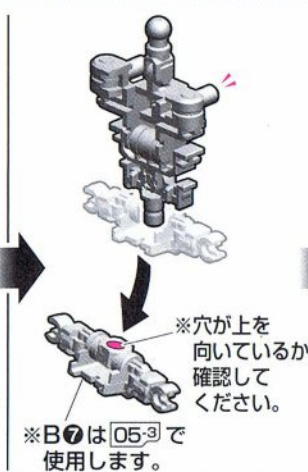
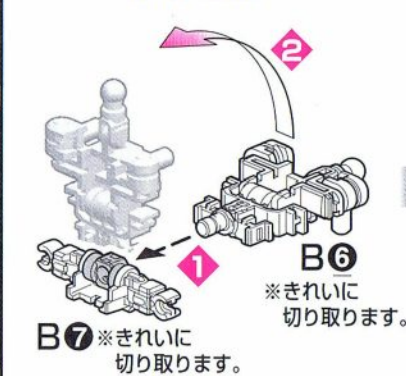


04-5

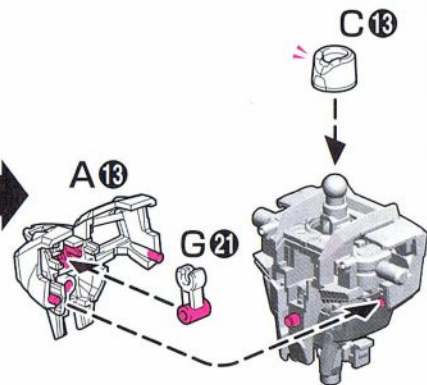
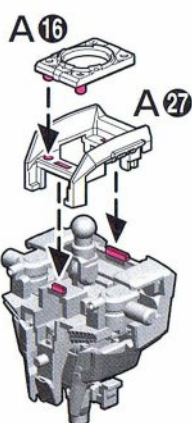
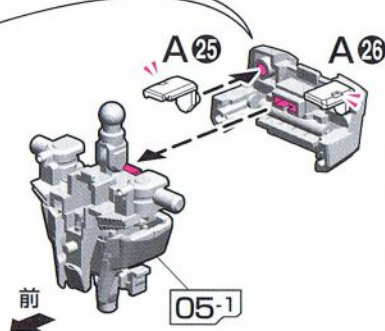
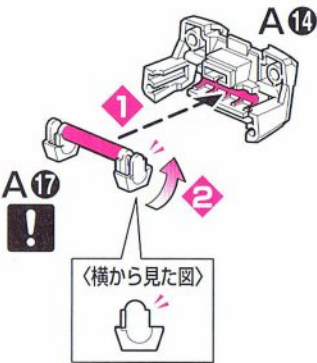


BODY UNIT

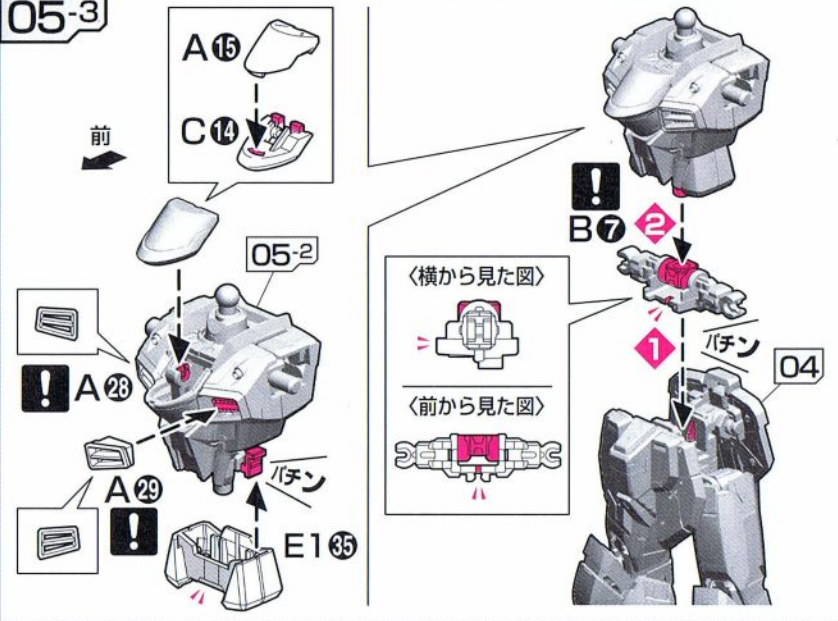
05-1 [胸部の組立] BODY UNIT



05-2



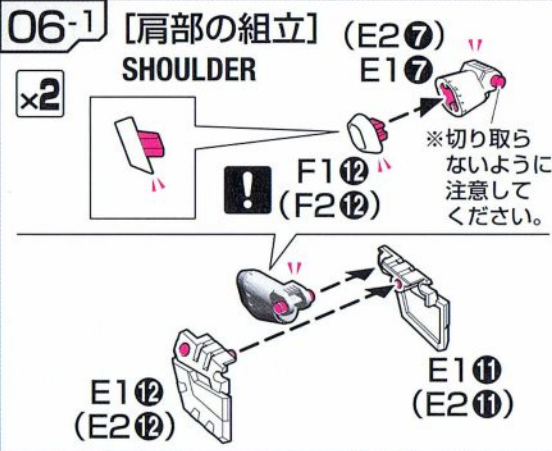
05-3



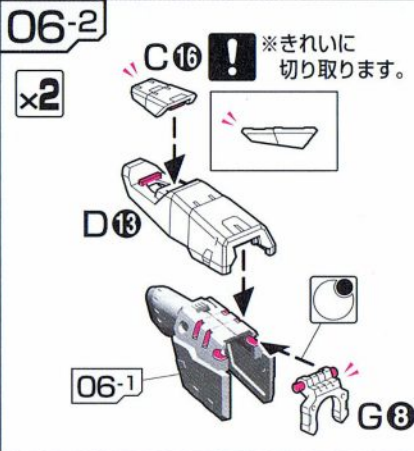
ARM UNIT



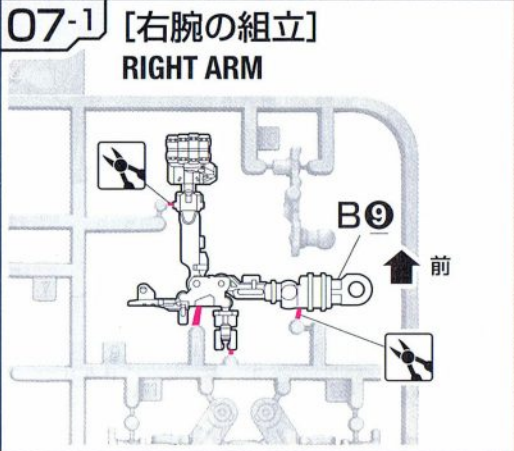
06-1



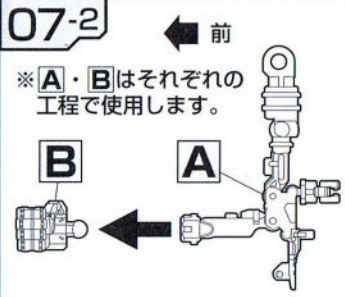
06-2



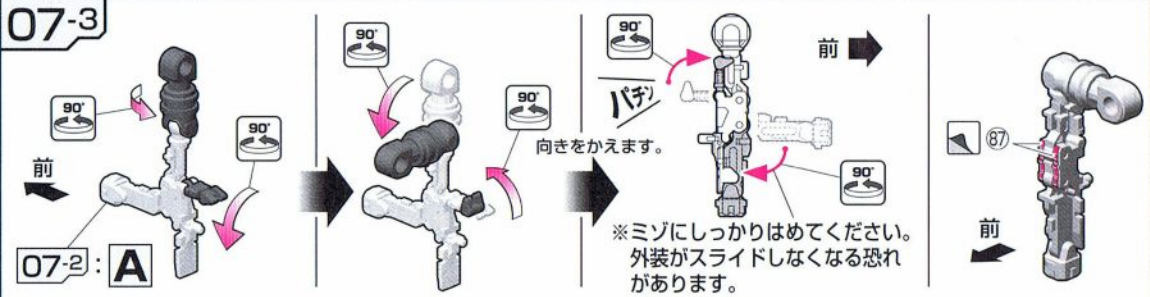
07-1



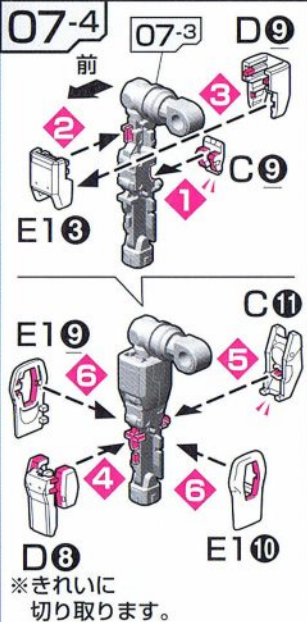
07-2



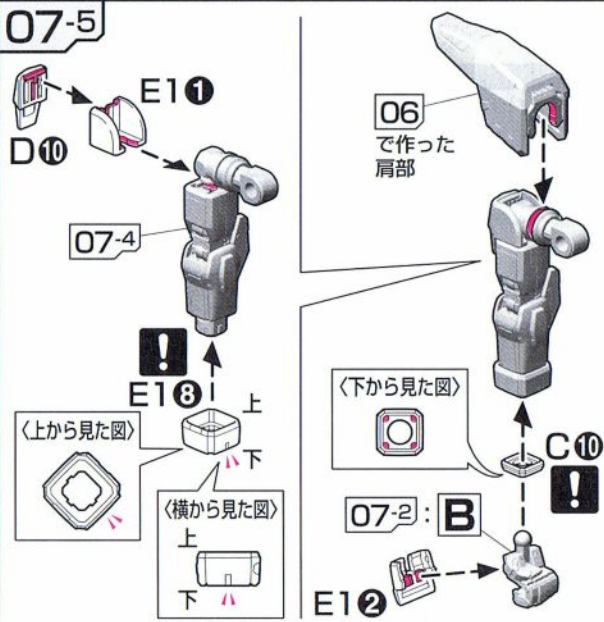
07-3



07-4



07-5



右腕の可動



08-1 [左腕の組立] LEFT ARM

B10
前

08-2

※A・Bはそれぞれの工程で使用します。

A 前
B
90°
前

08-3

前
90°

※ミゾにしっかりとめてください。外装がスライドしなくなる恐れがあります。

前

08-4

D9
C9
E23
C11
E210
E29
D8
E12

※きれいに切り取ります。

08-5

08-4
E21
D10
E28
C10

上
下
上
下

〈上から見た図〉
〈横から見た図〉

08-6

06で作った肩部
08-5
C10
G9
E12
E12

〈下から見た図〉

08-2: B

08-7

07で作った右腕
05
08-6で作った左腕

※腕を前後に回すときは、この部分を回転させてください。

08-6

07
08-6

〈上から見た図〉



09-1 [頭部の組立] HEAD UNIT

D14
A8
A18
A18

09-2

E128
C30
C32

09-3

09-1
09-2
G11
D12
E129
C31
E130
E131

09-4

08
09-3

〈コクピットハッチの開け方〉

C.E.70年2月22日にザフトが無数に散布埋設したニュートロンジャマー(以下、NJ)によって、地球圏における核弾頭ミサイルや核分裂型のエンジン、原子力発電などの利用は事実上不可能となった。NJの影響下では自由中性子の運動が阻害されるため、副作用として電波による遠距離通信も困難になってしまう。この副作用で従来の電子戦が無効化されたため、有視界戦闘に特化されたMSが主力兵器の座に就く事ができたとも言える。NJキャンセラーは、NJの影響を相殺すべくザフトが自ら開発した装置で、そのフィールド内での核分裂反応を可能とする(ただしその有効範囲は装置の周辺のみ)。これにより核エンジンの搭載が可能となったフリーダムは、GAT-Xシリーズではエネルギーの消耗が激しく、短時間しか使えなかったPS装甲の常時展開を可能としている。



COLOR SPLIT PARTS

PS装甲稼働時の色彩は、装甲に加えられる電圧によって決まる。また、それぞれの部位や構造、強度などによって需給電圧が異なるため、機体各所の色彩も異なって見える。実際には、最終装甲材の部材や内部構造、あるいは建造時のパネルラインなどによって、発色する色彩には微細な、或いは大幅な差異が顕在することになる。



PS装甲の色彩の変化を、外装パーツの成形色により再現しています。



M100 パラエーナ・プラズマ収束ビーム砲

ランチャー・ストライカーの「アグニ」に匹敵する威力と射程を持つ高出力ビーム砲。背部ウイング内に2門装備されており、フリーダムが装備する兵器中最大の破壊力誇る。エネルギー消費量が膨大で、固定装備とした際の機体バランスも劣悪であったため既存の機体では採用が見送られていたが、核エンジンの搭載とパラエーナ・インターの活用によって搭載が可能となった。

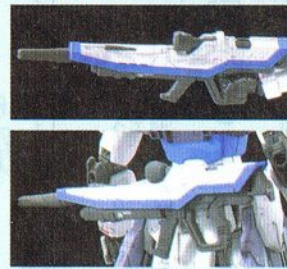
MMI-M15 クスィフィアス・レール砲

小口径の弾丸を高速で射出するレール砲兼AMBAC(能動的質量移動による自動姿勢制御)ユニット。速射性に優れ、装弾数も膨大。マルチロックオンシステムとも相俟って、複数の対象を同時に攻撃することが可能である。通常時は折り畳んだ状態で腰部両側のビームサーベルラック兼スラスター装備のAMBACユニットとして機能している。



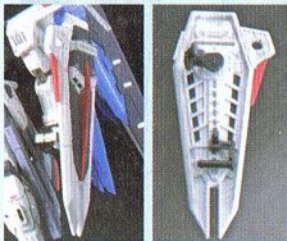
MA-M20 ルプス・ビームライフル

ザフト製としては最も早く制式化されたビームライフルで、ジャスティスが装備するものと同型である。核エンジンから直接エネルギーを供給する事が可能で、GAT-Xシリーズを遥かに凌駕する高出力を誇る。機体後部のリアスカートにラッチでマウントできる。



対ビームシールド

戦艦艦の外装にも採用されているラミネート装甲製の対ビームシールド。高出力ビーム砲の直撃に耐えるのみならず、さらにそれを押し戻して砲口を破壊する程の耐久性を備える。



MA-M01 ラケルタ・ビームサーベル

核エンジンからのエネルギー供給により、原型機であるGAT-Xシリーズのものよりも遙かに出力が高く強力。2本のユニットを連結させて両端からビーム刃を生成する事も可能。その際の形態は「アンビデクストラ・ソラ・リバード」と呼ばれる。

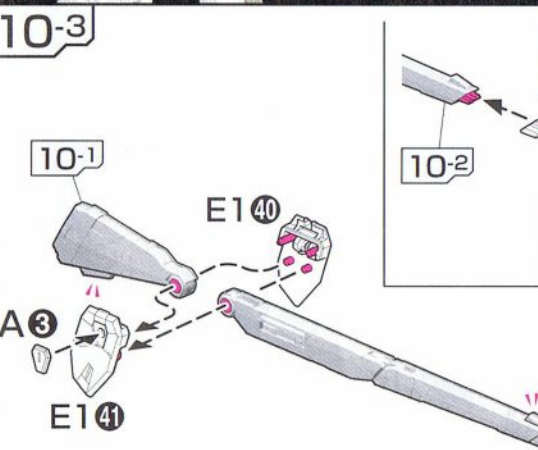


MMI-GAU2 ビクス・76mm近接防御用機関砲

GAT-Xシリーズが標準的な兵器として装備する近接防御用の機関砲。頭部に固定武装として2門装備されており、対空防御用、あるいは牽制用としても非常に有効である。



RAIL GUN & WING UNIT

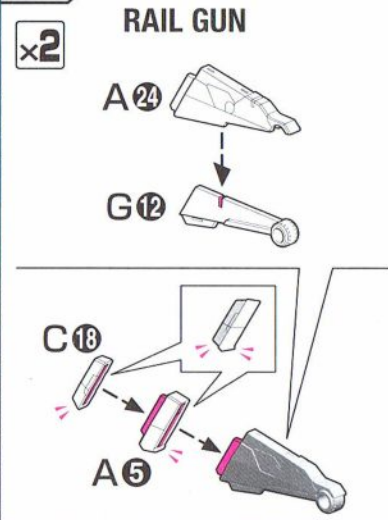


※組立図中の記号説明

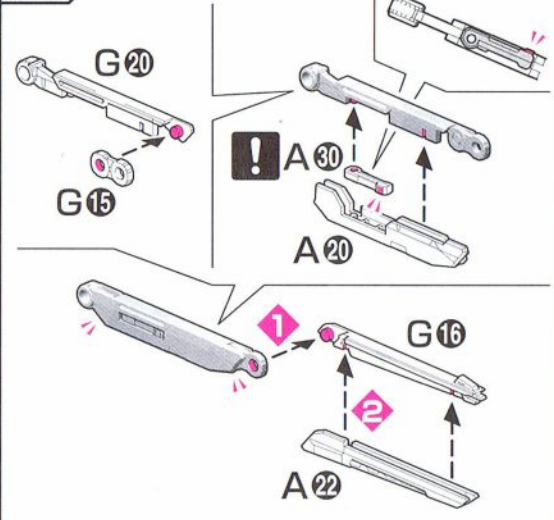
×2 部品を数値の個数作りませ

! 向きに注意して組み立てる

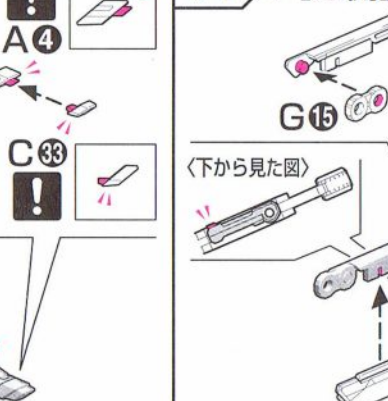
10-1 [レール砲の組立]



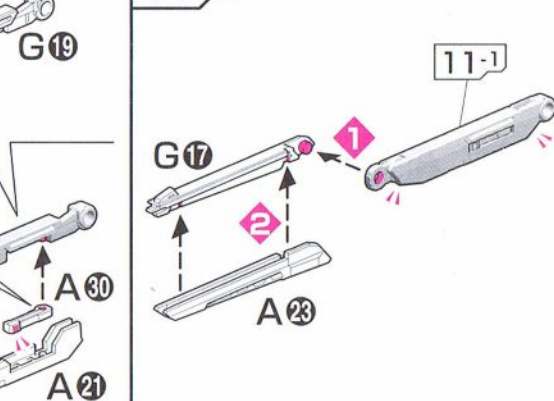
10-2 [右側]

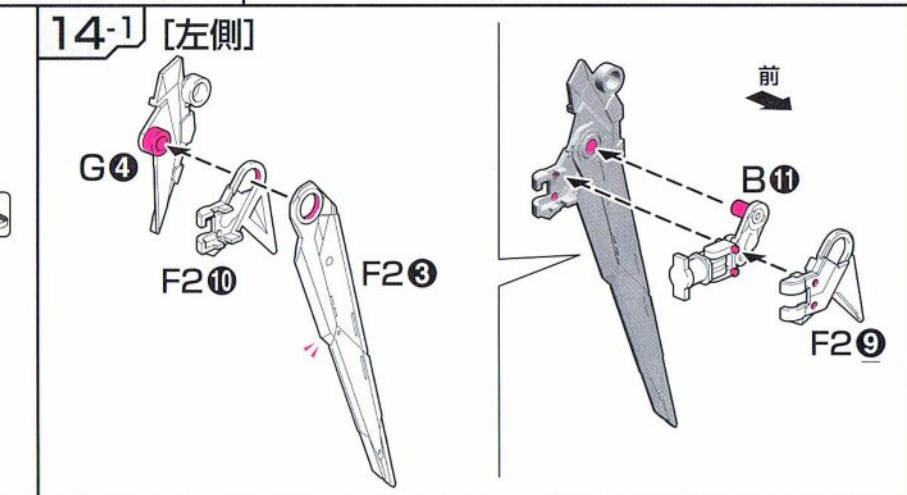
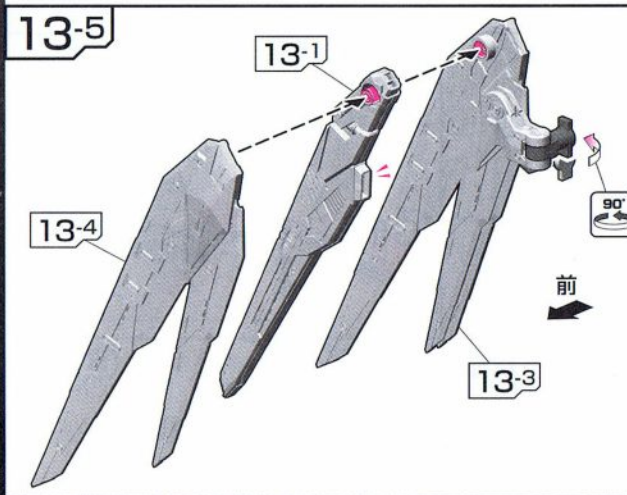
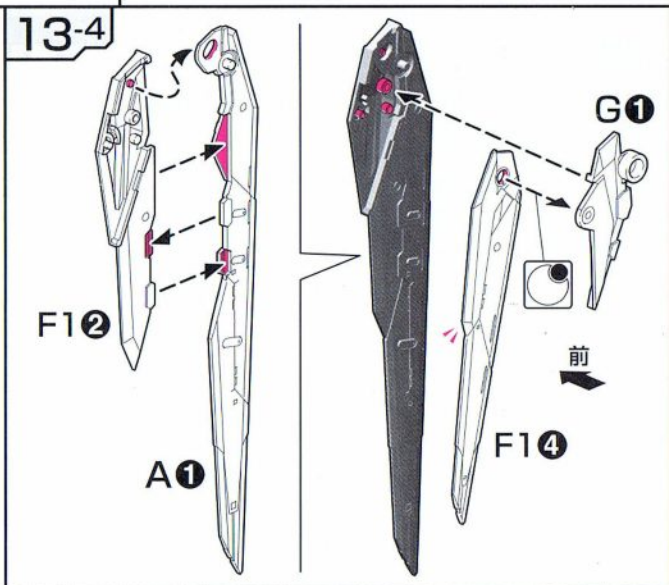
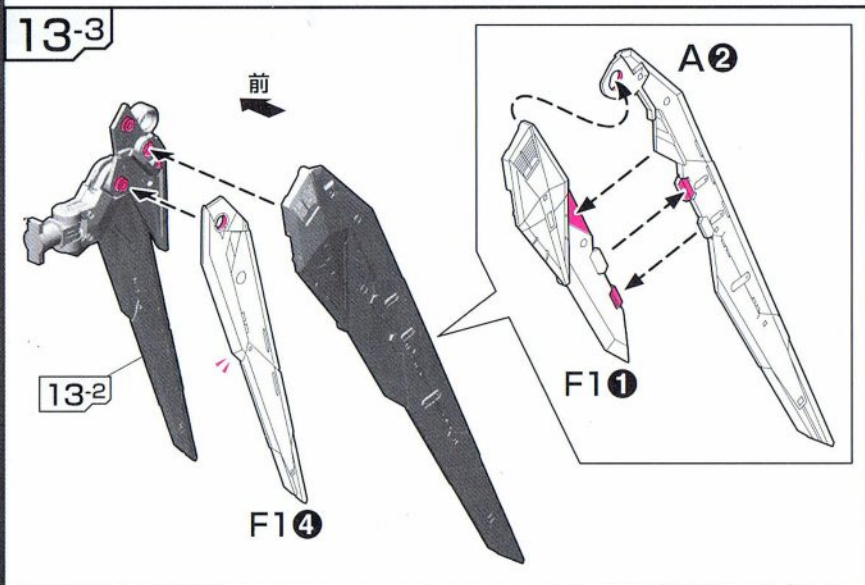
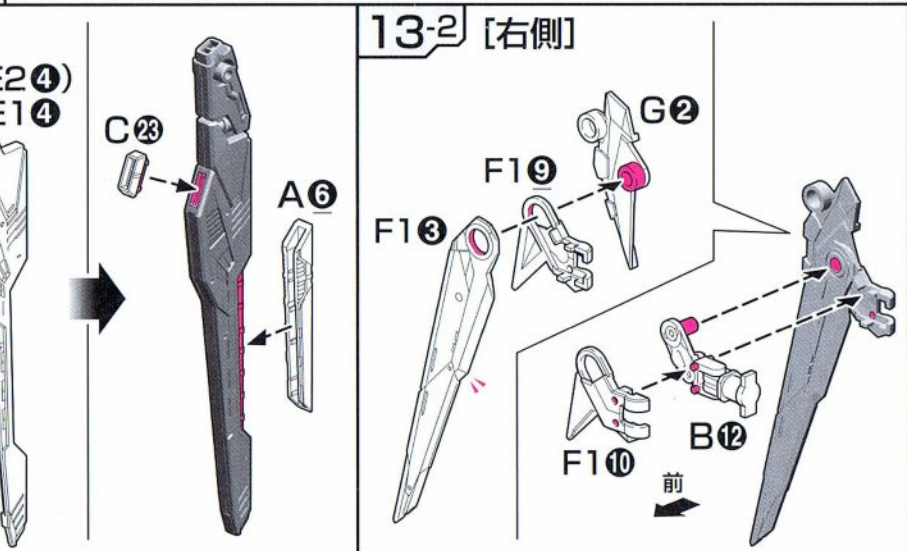
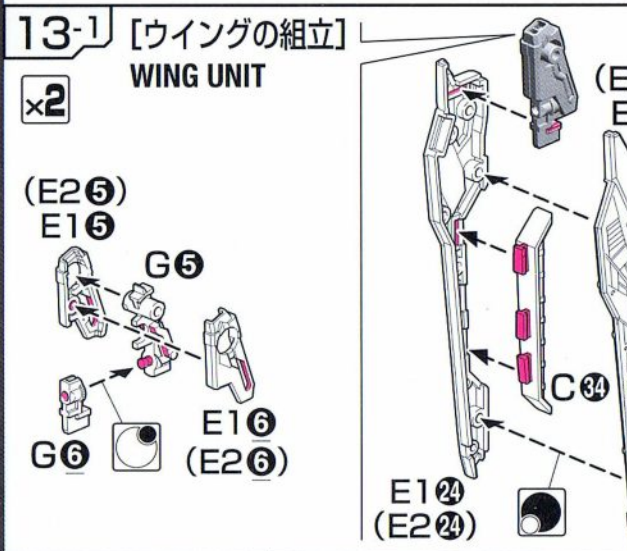
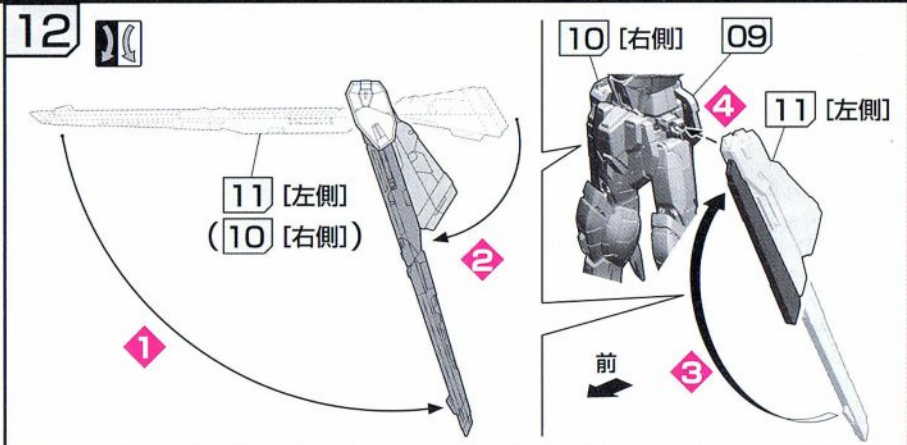
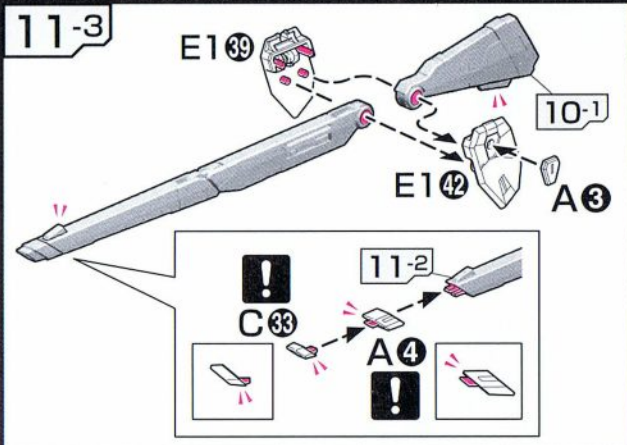


11-1 [左側]

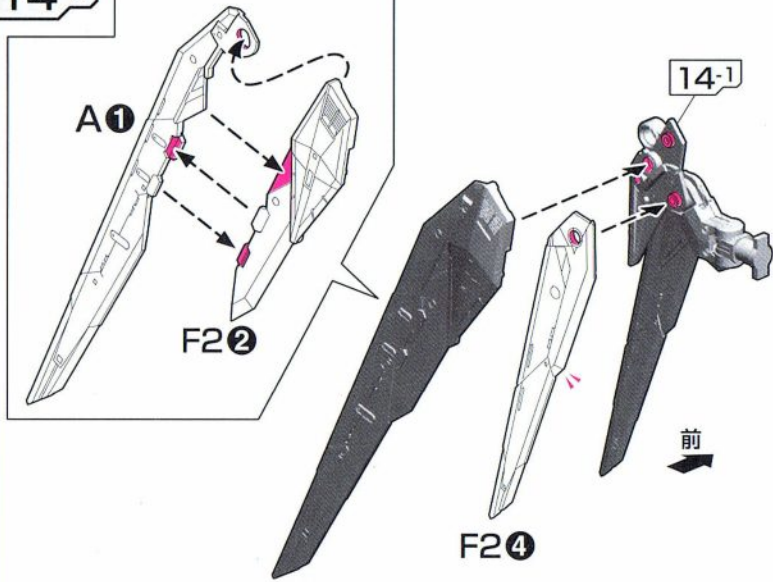


11-2

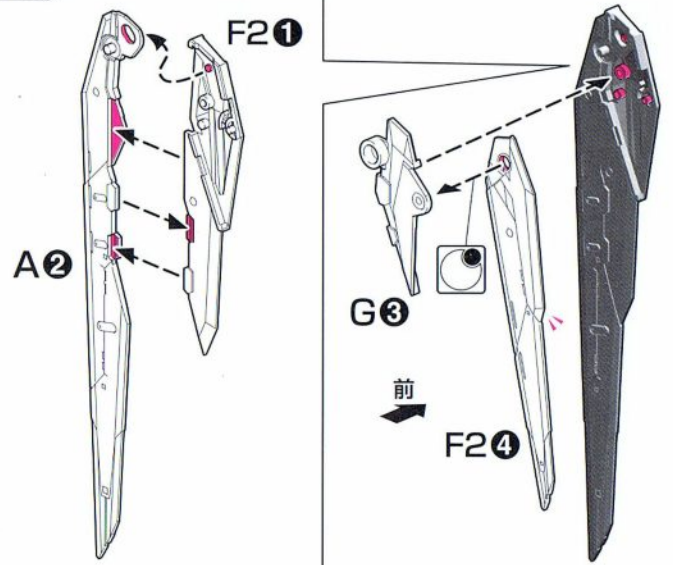




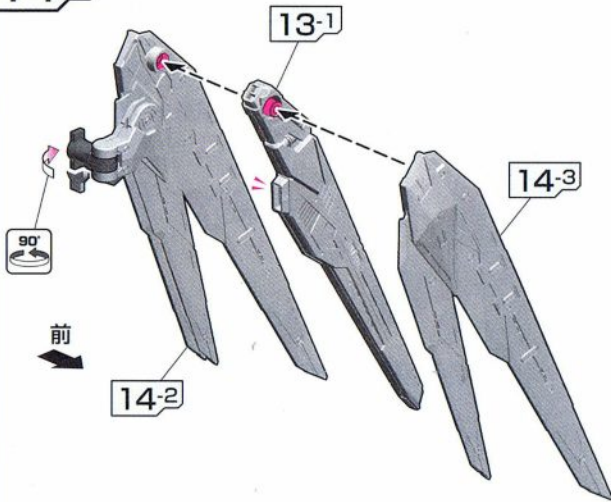
14-2



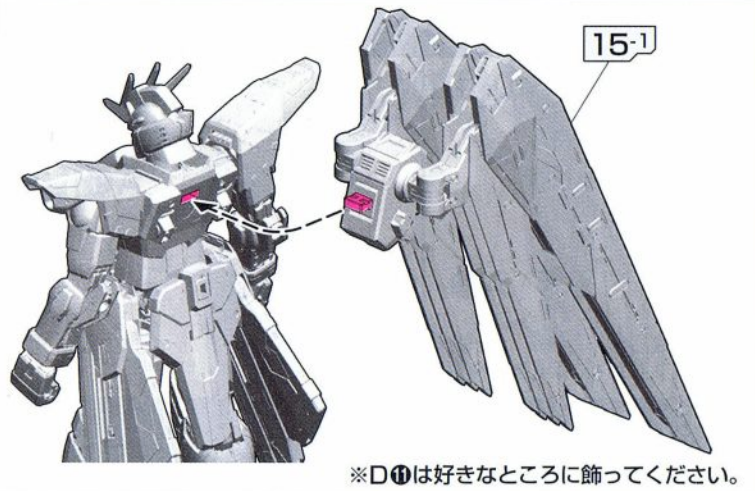
14-3



14-4



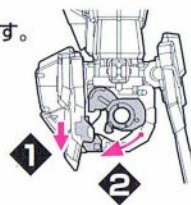
15-2



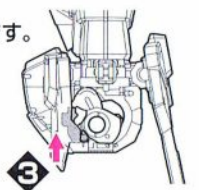
※脚の可動範囲が広がります。

① ロックを下げます。

② 股間軸を前に動かします。

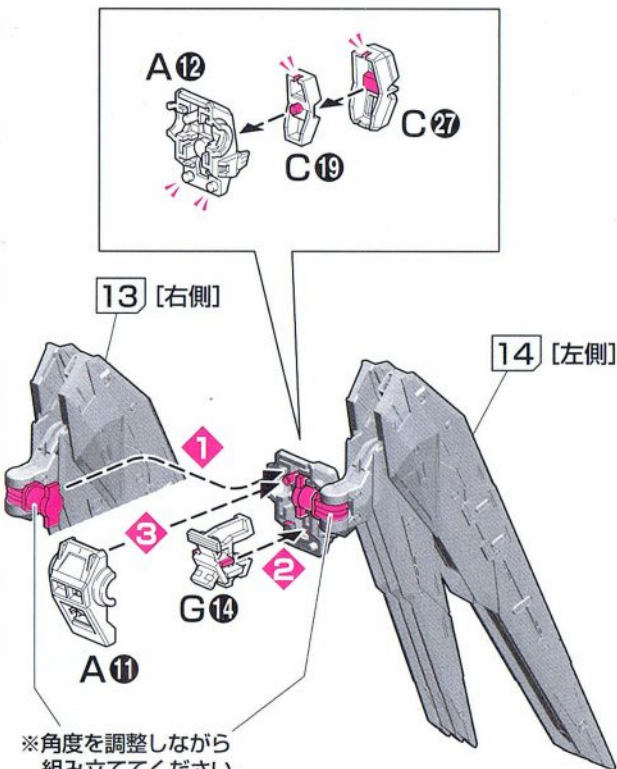


③ ロックを上げます。



※説明のため、一部イラストを省略しています。

15-1



※写真の完成品は塗装してあります。
※写真は参考のために完成したものを使用しています。

WEAPONS



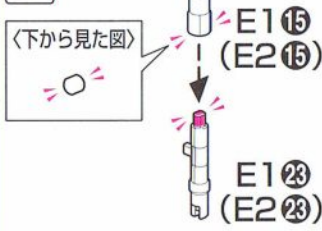
FREEDOM GUNLAM
Z.A.F.T. MOBILE SUIT ZGMF-X10A

16 [ビームサーベルの組立]

BEAM SABER

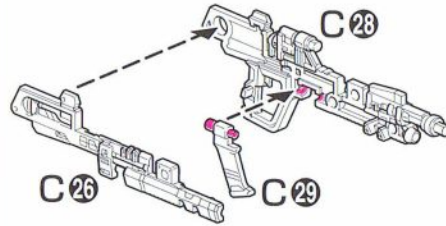
x2

<下から見た図>

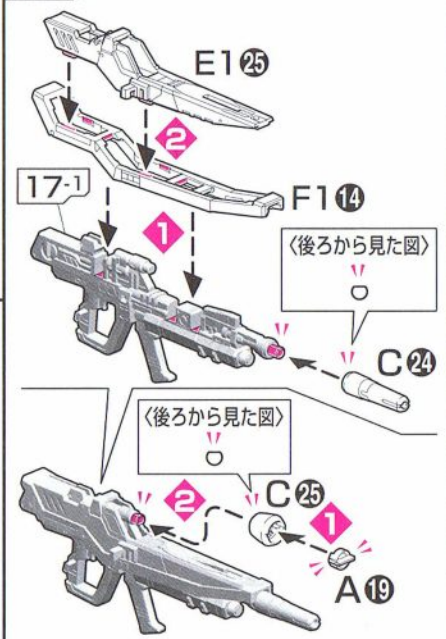


17-1 [ビームライフルの組立]

BEAM RIFLE

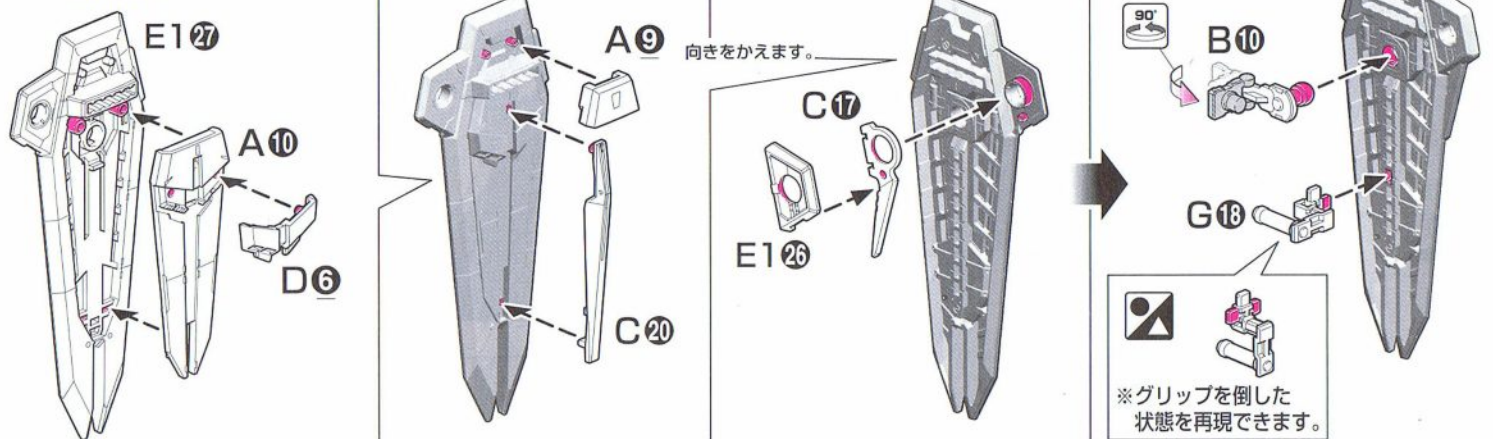


17-2



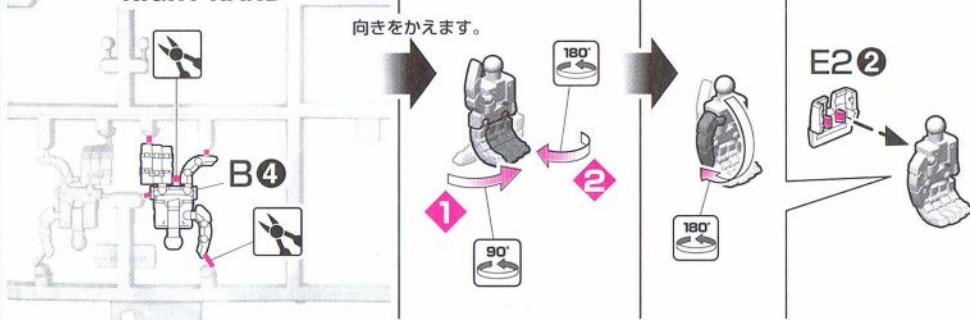
18 [シールドの組立]

SHIELD

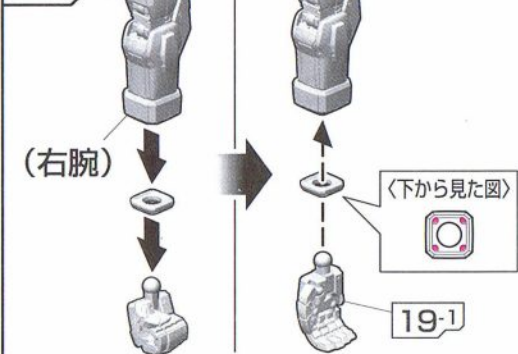


19-1 [右手首の組立]

RIGHT HAND

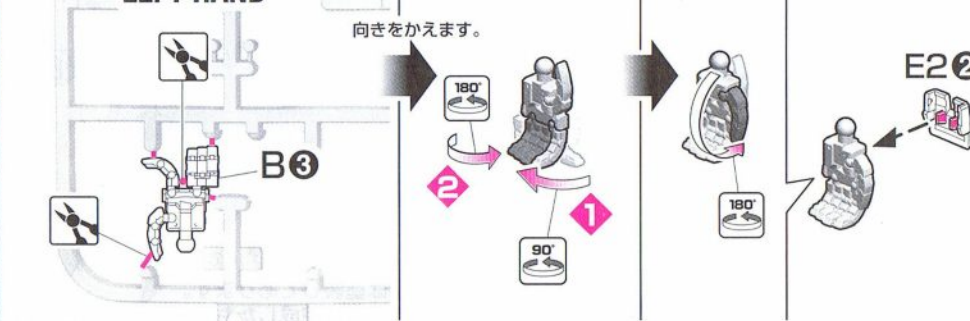


19-2

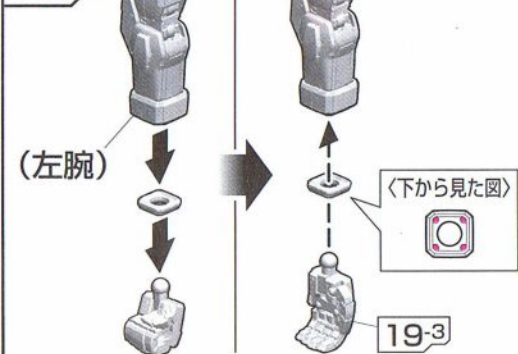


19-3 [左手首の組立]

LEFT HAND



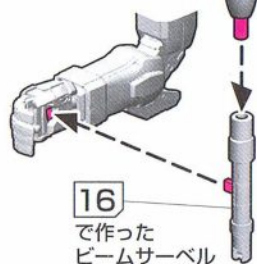
19-4



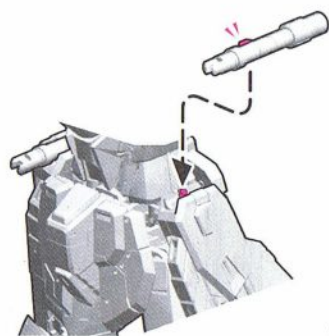
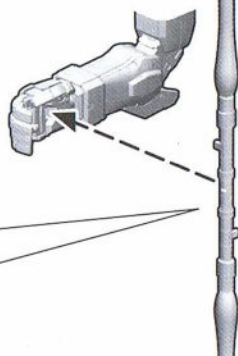
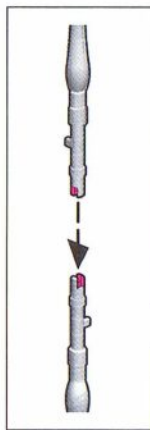
20-1



SB1 ①

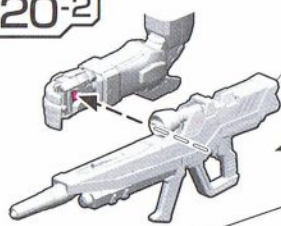


16
で作った
ビームサーベル



20-2

17で作った
ビームライフル



〈前から見た図〉



〈武器用持ち手〉

※武器用持ち手を使用することにより、武器をしっかり保持できます。



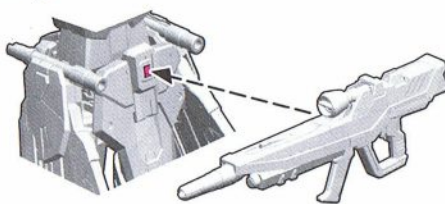
E2 ②



※手首は外しておきます。

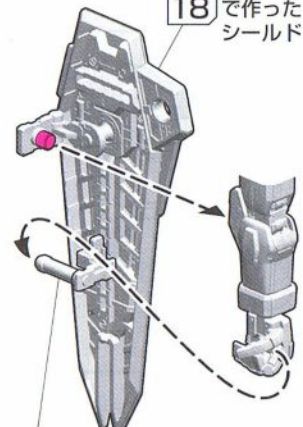
G7

G10



20-3

18で作った
シールド

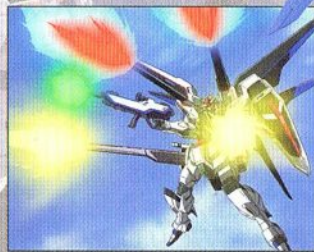


※グリップは手首の位置に合わせて取り付けてください。

Wing

High
Maneuver
Aerial Tactical

背部の10枚の翼を展開した高機動空戦形態を「ハイマツモード(High Maneuver Aerial Tactical)モード」と呼ぶ。大気圏内での高速・長距離飛行が可能な大推力のメインスラスターに加え、ハイマツモード時には、無重力下では重心制御が、大気圏内では空力制御が可能となる。その際、翼全体の形状はコンピューター制御により「能動空力弾性翼(Active Aeroelastic Wing)」となっており、空力抵抗をコントロールすることで、人型のMSでも航空機をしのぐ高い旋回力を得ることができるのである。このデバイスは小型スラスターと放熱板の機能も併せ持ち、大気圏内外を問わず、大出力の火砲を多数搭載するフリーダムの信頼性向上にも貢献している。



Full Burst Mode

パラエーナ・プラズマ収束ビーム砲2門、クスイフィアス・レール砲2門、及びルプス・ビームライフルを一齐に起動した状態を特に「フルバーストモード」と呼ぶ。本機は核エンジンの搭載に伴って、従来のMSからは考えられないほどの大火力を持つ。これらの火器を統合制御するのが「マルチロックオンシステム」で、複数の対象を同時にかつ精密に狙撃することができる。キラ・ヤマトの場合、10機以上の目標を同時に攻撃可能であると言われている。

※組立図中の
記号説明



両側に同じパーツ
を取りつける



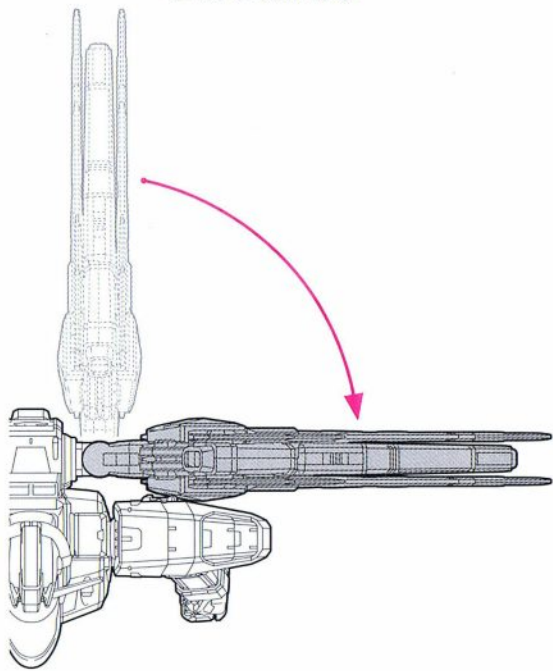
どちらかを選んで
取りつける

13

21-1 <ウイングアームの可動>



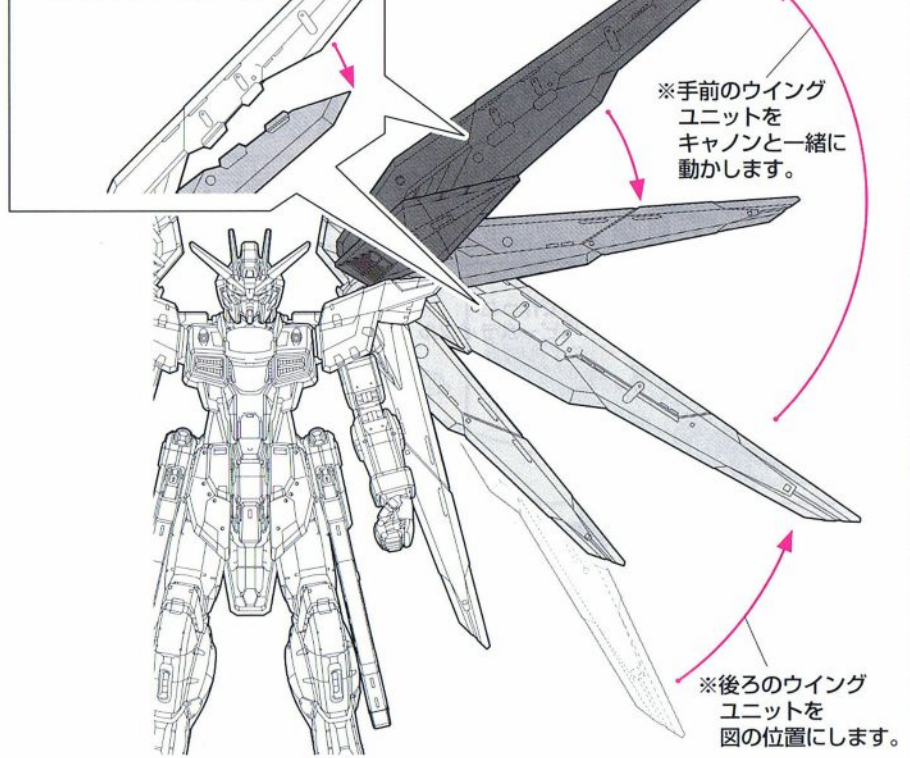
<上から見た図>



21-2 <ウイングの展開>



※RGフリーダムガンダムオリジナルギミックです。

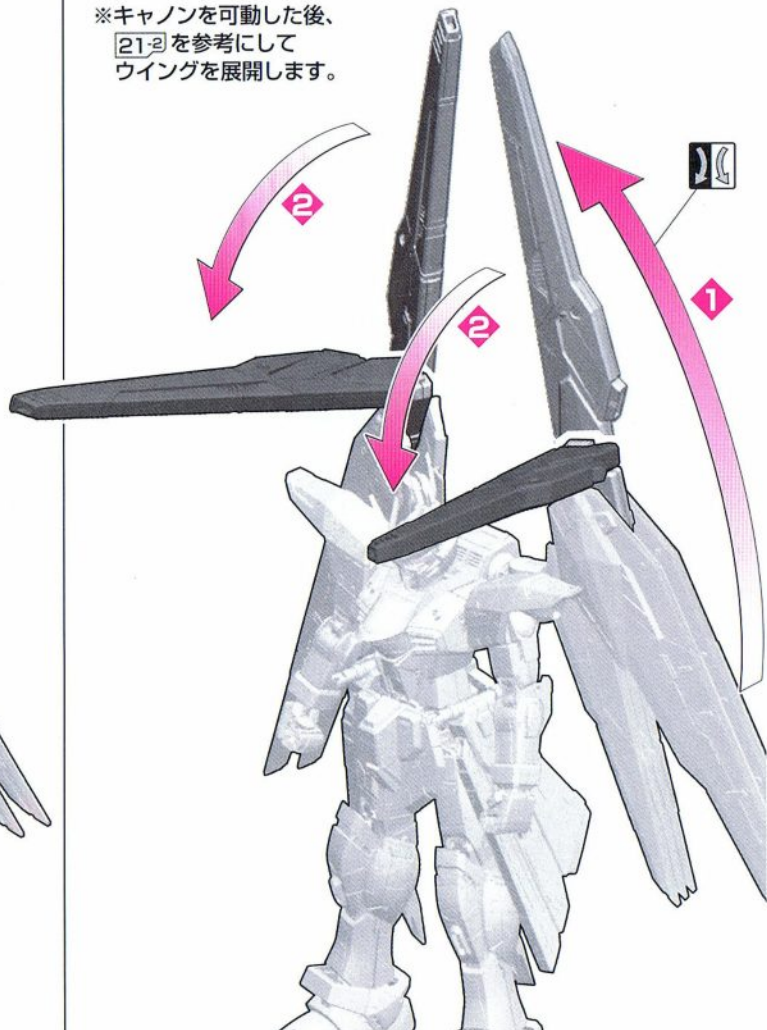


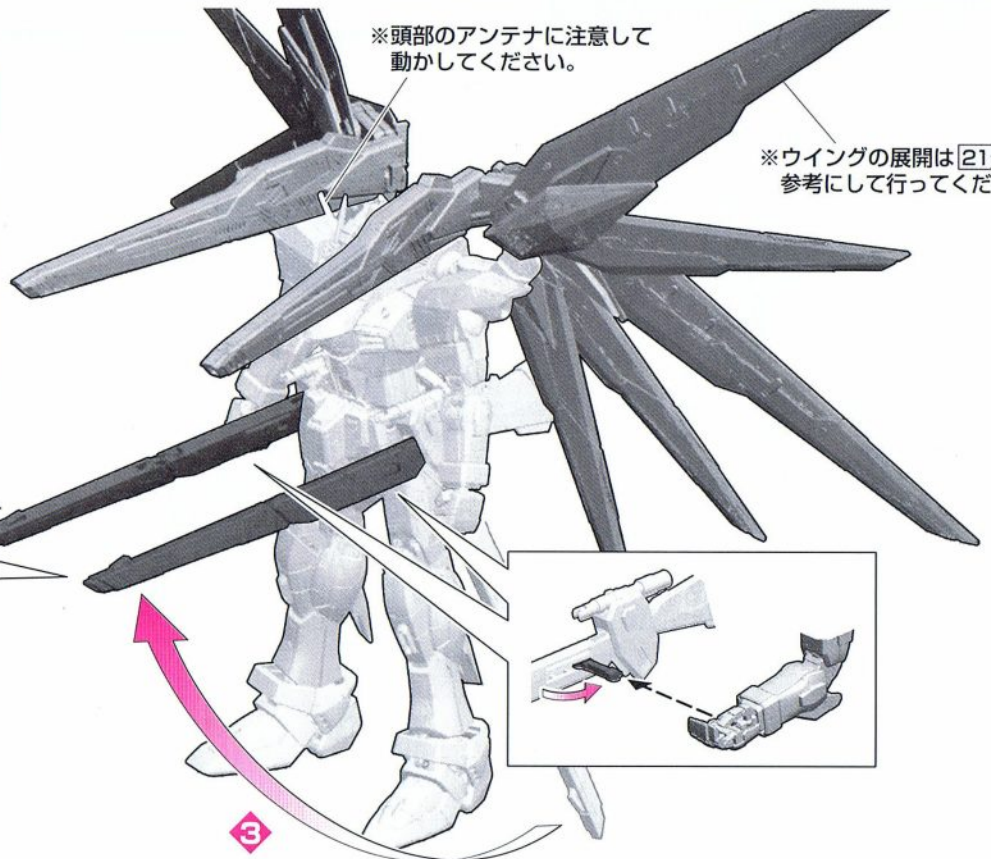
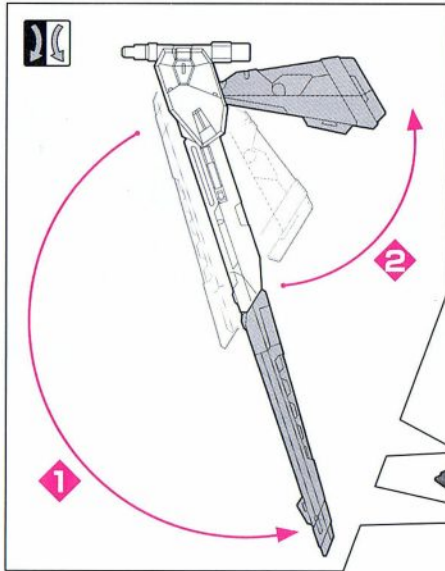
21-3 <ウイング収納時のキャノン可動>



<ウイング展開時のキャノン可動>

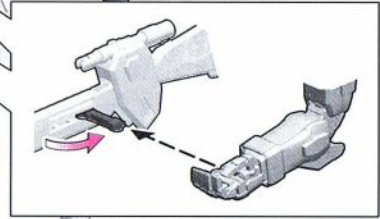
※キャノンを可動した後、
21-2を参考にしてウイングを展開します。





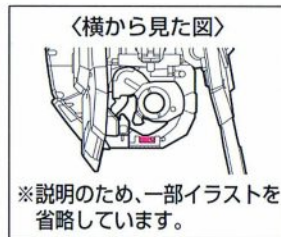
※頭部のアンテナに注意して動かしてください。

※ウイングの展開は[21-2]を参考にして行ってください。



※写真の完成品は塗装してあります。

21-5



※説明のため、一部イラストを省略しています。



〈上から見た図〉



※バンダイプラモデルアクションベース2 (別売り)を使用してディスプレイできます。

《お買い上げのお客様へ》万が一部品に不良品がありましたら、その部品を取りはずし、商品名、部品の記号、部品番号、不具合の症状を書いて、下記までお送りください。良品と交換させていただきます。また、部品をこわしたり、なくした場合は部品通販をご利用ください。代金は料金表を参照していただき、商品番号/商品名/部品の記号/部品番号/数量を明記していただき、部品注文カード(部品注文カードのコピー、手書き可)、部品代+送料の料金(100円単位を定額小為替、10円単位を切手)と共に封書にてお送りください(封書の裏に必ずお客様のお名前/ご住所/年齢をお書きください)。送料は実際に部品をご用意した際の重量によって変わります。また、別途手数料が必要な送付方法をご希望の場合、別料金となります。料金の不足分はご請求、超過分は残額をお返し致します。ただし、それ以外にかかった手数料等はお客様のご負担となります。在庫がない場合は誠に申し訳ございませんがご注文をお返し致します。ご記入いただきました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用致しません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくは http://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post_55.html ▶「部品注文のしかた」をご参照ください。通信費等はお客様のご負担となります。※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受付けておりませんので予めご了承ください。

■申し込み先 〒420-8681 静岡県静岡市葵区長沼 500-12 (株)バンダイ静岡相談センター TEL 054-208-7520

《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。Bパーツはランナー単位での販売です。

部品番号	取扱説明書	Bパーツ	リアリストリックデカール1	リアリストリックデカール2	その他の部品
部品代	150円	700円	400円	150円	各60円
郵送料	200円	140円	80円	80円	120円

・電話受付時間 月～金曜日 (祝日を除く) 10:00～16:00
 ・電話番号はよく確かめてお間違いのないようご注意ください。

FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード 0171625

1/144SCALE RGシリーズ ZGMF-X10A フリーダムガンダム

必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む) (こわした/なくした)
 ・日中ご連絡可能な電話番号 (年齢 (才)
 R2143383 '11.11

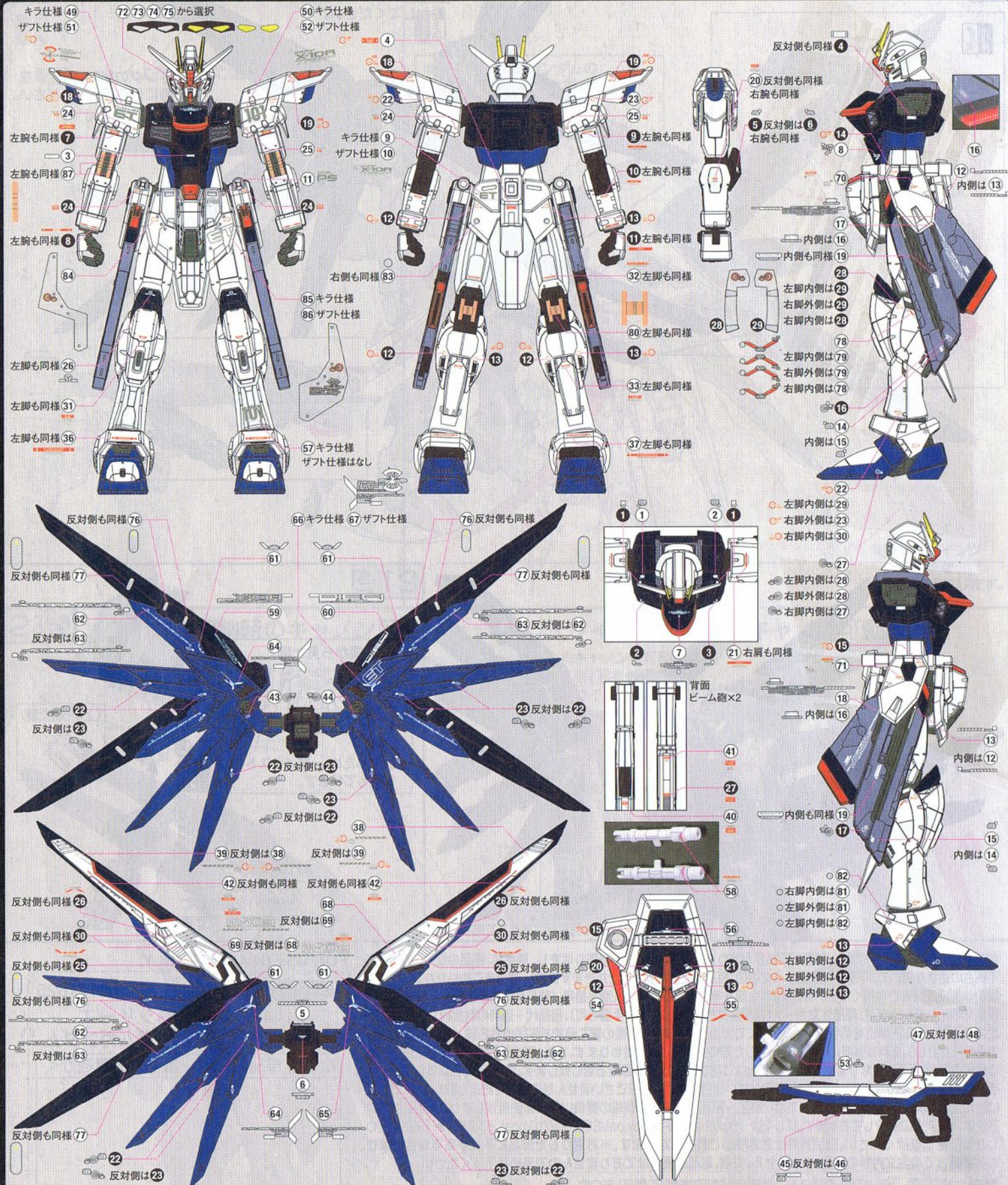
2011.11/T・ON

※コピー使用可

REALISTIC DECAL

※マーキングシールを貼る位置を数字で表記してあります。
 ※黒丸白文字のシールまで貼ると、より完成度が高まります。
 ※余ったマーキングは好きな所に貼ってください。※貼り指示は一例ですので、イメージに合わせてお貼りください。

下の図を見てマーキングの貼る位置を確認してください。



※このマーキングはプラモデルオリジナルのもので、シールを貼る際にはピンセットの使用をお勧めします。

COLOR CHART

※塗装を楽しみたい方は、右の基本色をご覧ください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」の使用をおすすめします。
 ※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。
 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。

本体等ホワイト部の塗装色。
 ホワイト(100%)

肩上部等ライトグレー部の塗装色。
 ホワイト(95%) + グレー(5%) + ブルー(少量)

アンテナ等イエロー部の塗装色。
 イエロー(55%) + ホワイト(30%) + オレンジイエロー(15%)

胸等ダークブルー部の塗装色。
 ブルー(40%) + レッド(25%) + ブラック(20%) + ホワイト(15%)

額等レッド部の塗装色。
 モンザレッド(60%) + シェインレッド(40%)

翼等ブルー部の塗装色。
 インディブルー(80%) + ホワイト(40%) + ブルー(少量) + クリアレッド(少量)

ビームライフル等ダークグレー部の塗装色。
 ブラック(70%) + ホワイト(30%)

レール砲等ブルーグレー部の塗装色。
 ホワイト(50%) + ブルーグレー(40%) + パープル(10%)

1/144キラヤマト



顔等肌色部の塗装色。
 薄茶色(60%) + ホワイト(40%)

髪等ブラウン部の塗装色。
 マホガニー(100%)

スーツ等ホワイト部の塗装色。
 ホワイト(100%)

スーツ等ブルー部の塗装色。
 インディブルー(60%) + ホワイト(30%) + ティタナグリーン(10%)

ノーマルスーツ等ブラック部の塗装色。
 ミッドナイトブルー(100%)

バックパック等ブルーグレー部の塗装色。
 ブルーグレー(100%)